

『生物起源微量ガスワークショップ 2012』のご案内

開催案内

植物を主な放出源とする生物起源微量ガス (Biogenic Trace Gas) に関するワークショップを、下記の通り開催いたします。これは、4年前から隔年で開催しており、今回は琉球大学熱帯生物圏研究センターにて開催します。

対象ガス種は、イソプレン、モノテルペン、セスキテルペンなどのイソプレノイド、ハロカーボン類やメタン、N₂O 等の温室効果気体、イソプレノイドの反応生成物や二次粒子エアロゾル、アンモニアや DMS 等様々な微量物質を含みます。これらガス種は、大気科学、気象学、植物生理学、生態学、など様々な観点から興味もたれ、研究が行われています。

この研究分野に興味ある研究者や学生の皆様には、本ワークショップへの参加をご案内します。生物起源微量ガスに関する日本の研究者が分野横断的に一堂に会し、研究成果を報告し情報交換する場として、この機会をご利用いただきたいと思っております。

参加・発表申し込み

発表 (口頭) を受け付けます。発表時間は質疑応答を含め 15 分程度を予定しています。発表希望者は、e-mail にて発表タイトルとご所属を下記へご連絡ください。後ほど要旨の書式をお知らせいたします。2 年前に開催した“生物起源微量ガスワークショップ”のプログラムは、以下の URL からダウンロードできます。

<http://kankyo.u-shizuoka-ken.ac.jp/2007HP/top.html>

発表せず参加のみ希望の場合、および懇親会の参加・不参加もお知らせください。

開催日時：2012 年 11 月 21 日 (水) 午後～22 日 (木)

* 22 日の午後は国立環境研究所辺戸岬大気・エアロゾル観測ステーションの見学を予定しています。

開催場所：琉球大学熱帯生物圏研究センター S110 講義室

参加費：無料

懇親会費：2000 円程度

発表申し込み締め切り：10 月 15 日

要旨提出締め切り：10 月 31 日

申し込み先

〒903-0213 沖縄県西原町千原一番地

琉球大学熱帯生物圏研究センター遺伝資源応用分野教授 屋 宏典

電話 098-895-8972

E-mail okuhiro@comb.u-ryukyu.ac.jp